

厚生労働省 医療関係者研修費等補助金 災害医療チーム等養成支援事業  
「平成30年度災害歯科保健医療チーム養成支援事業」

災害歯科保健体制研修会【講義・演習】

## 被災市町村におけるコーディネート ～初動時の確認事項、避難所等におけるアセスメント～

2018年12月2日・9日（日） 歯科医師会館

DVD配付資料 頒布版

中久木康一＋演習補助者6名  
東京医科歯科大学 顎顔面外科学  
災害歯科保健医療連絡協議会WG委員  
日本災害時公衆衛生歯科研究会  
女川歯科保健チーム  
nakakuki@biglobe.jp

© 2018 DPHD

## 本講義・演習の目的

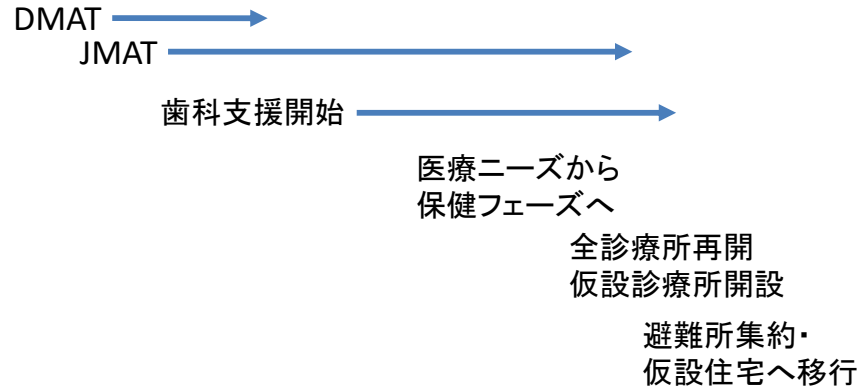
- 被災地域での、口腔衛生管理の必要性を理解する
- 災害支援の初動期からの流れを理解する
- 外部から派遣される歯科チーム（支援）の役割と、地域（市町村）の歯科職の役割（受援）を理解する

## Menu

- 災害時の歯科保健医療活動の目的
- 歯科口腔保健 集団・迅速アセスメント
- 災害支援に関わる準備
- 初期の避難所等における集団・迅速アセスメント
- アセスメントの総括・評価・計画
- まとめ

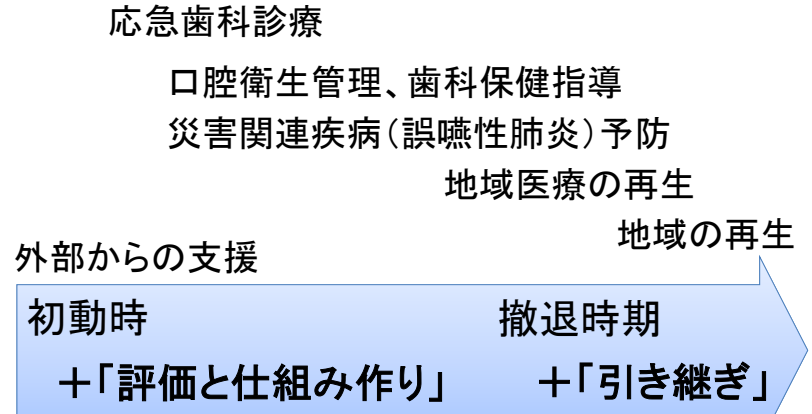
## 災害時の歯科保健医療活動の 目的

# フェーズの推移と支援



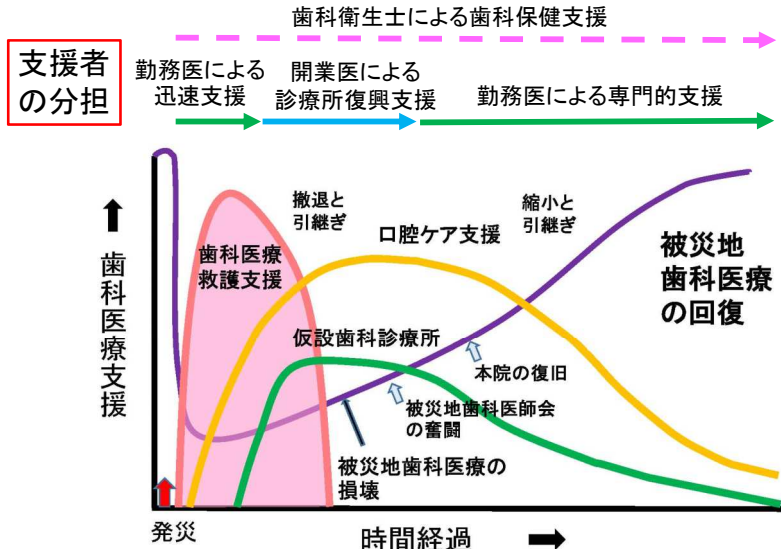
© 2018 DPHD

# 活動と役割の推移



© 2018 DPHD

# 支援内容の時間経過と、支援者における分担



大黒英貴, 災害歯科医学, P58, 医歯薬出版, 2018 より改変

# 平成28年熊本地震 歯科支援 外部派遣チーム一覧

派遣先	4月5日	4月8日	5月8日～15日	5月15日～22日
迅速支援	福岡県歯	大	福岡県の3大学	福岡県歯
益城町	佐賀県歯	長崎県歯	鹿児島県歯	沖縄県歯
西原村	兵庫JMATの歯科(兵庫県病院歯科医会)	山口県歯科医師会	山口県歯科医師会	山口県歯科医師会
その他	鹿児島県	鹿児島大学(全国知事会)	山口JMAT	山口JMAT

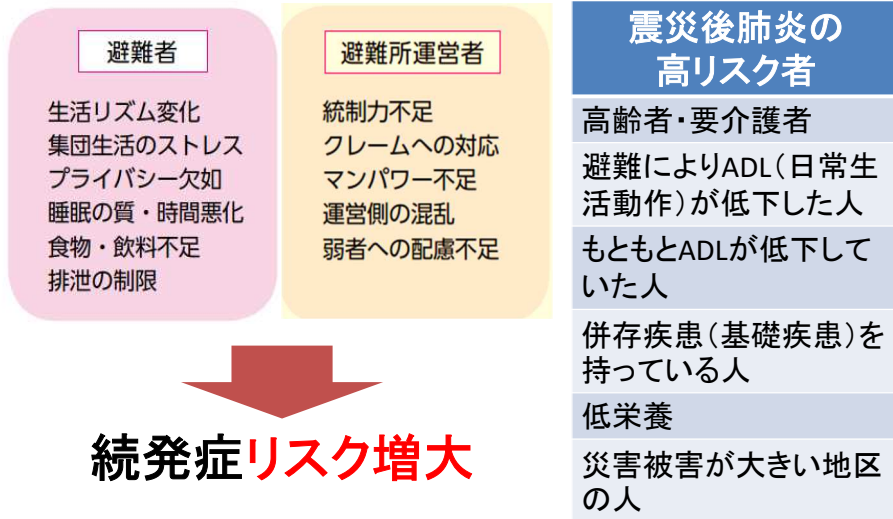
支援者による迅速支援 → 開業医による診療所復興支援 → 勤務医による専門的支援 → 歯科衛生士による歯科保健支援

被災地歯科医療の回復: 仮設歯科診療所, 本院の復旧, 被災地歯科医師会の奮闘, 被災地歯科医療の損壊

連携: 歯科支援, JMAT 歯科

© 2018 DPHD

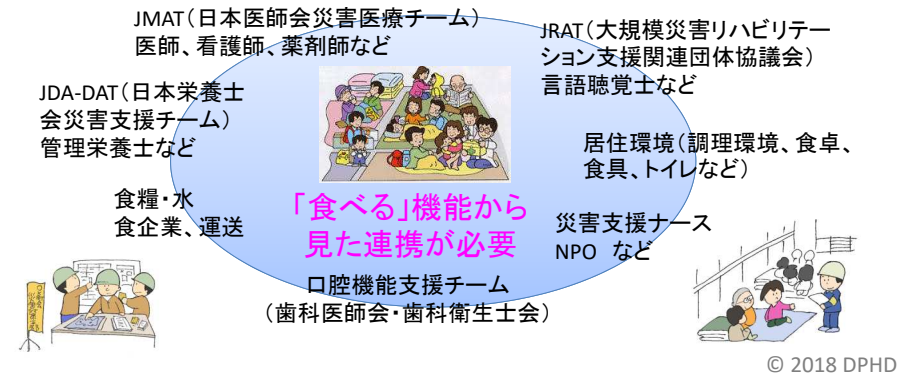
## 許容量を超えた避難所で予想される事態



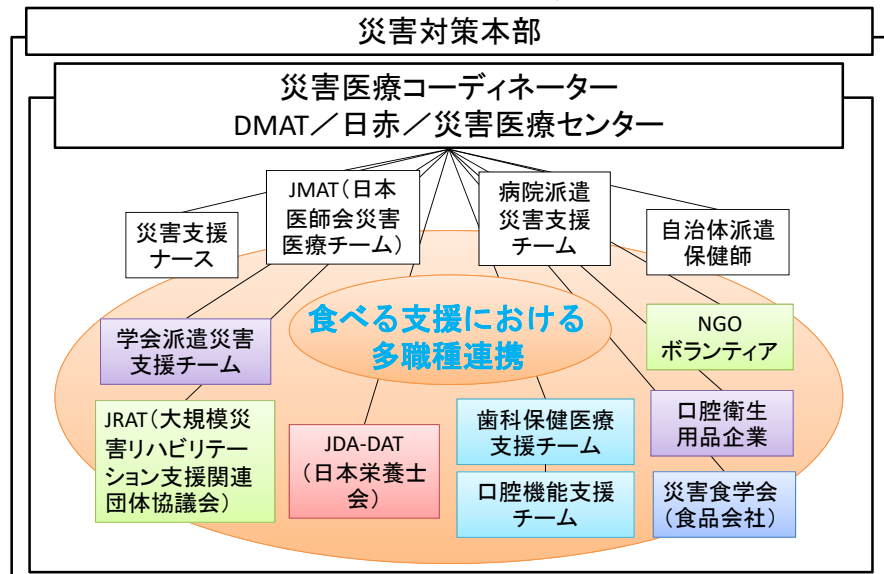
前田圭介, フレイル高齢者には早期に多面的食支援を  
 地域保健 2017年11月号 P34-37

## 誤嚥性肺炎の予防に対する 災害時のTransdisciplinary approach

- 特にフレイル、障害者、高齢者に対する災害直後からの栄養支援が重要
- それぞれの支援が揃って、はじめて、安全に適切に栄養が確保できる



## 災害時の連携

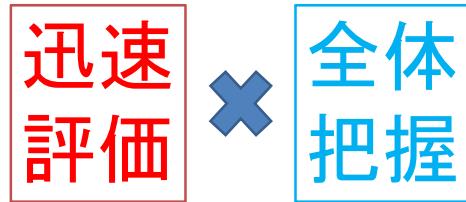


「口腔保健・予防歯科学」医歯薬出版

歯科口腔保健  
 集団・迅速アセスメント

# 初動期のアセスメント

- 最初は、**迅速に評価**して**全体を把握**することが大切！



© 2018 DPHD

**迅速  
評価**

状況は明日には変わっている！  
とにかく**短時間で全体を把握**！

- まずは自分の身の安全の確保
- 次に存在の連絡共有
- それから状況把握「**迅速アセスメント**」
- 知りたいのは今！今！**伝えなければ、支援とのミスマッチの溝は埋まらない！
- 全体を浅く広く、なるべく速く多面的に**
- 対応とともに、状況は移り変わり、迅速アセスメントは繰り返すべきもの
- 少し落ち着いてきたら、**個別のアセスメント**へ移行

支援の  
スタイル

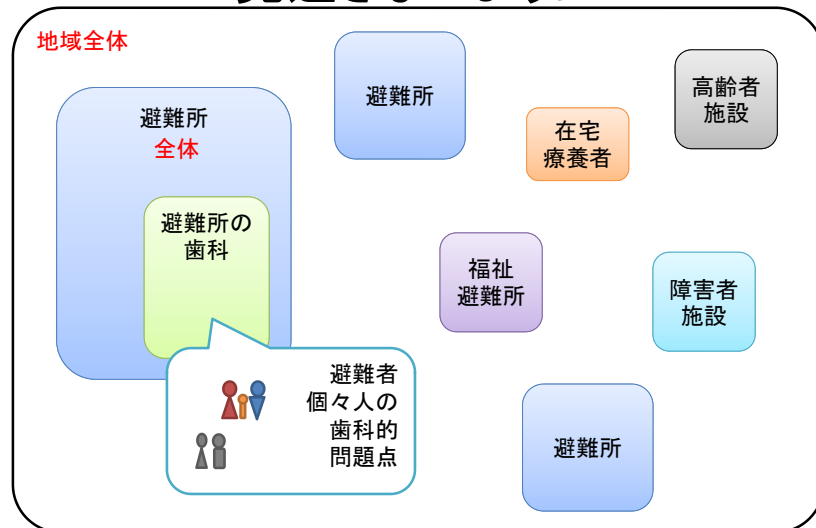
プッシュ  
型

プル型

© 2018 DPHD

**全体  
把握**

地域全体から細かい視点へ、  
見逃さないように！



© 2018 DPHD

災害時歯科保健医療支援アクションカード

**全員共通**

《避難所等歯科標準アセスの説明》

- 本部に集合
- 名札の着用
- 本部の指示で、各チーム編成（結果を本部白板に記載）
- アセス票・持参物品の確認、交通手段等の確認、天候の確認
- 担当部署へ出発



《担当部署》

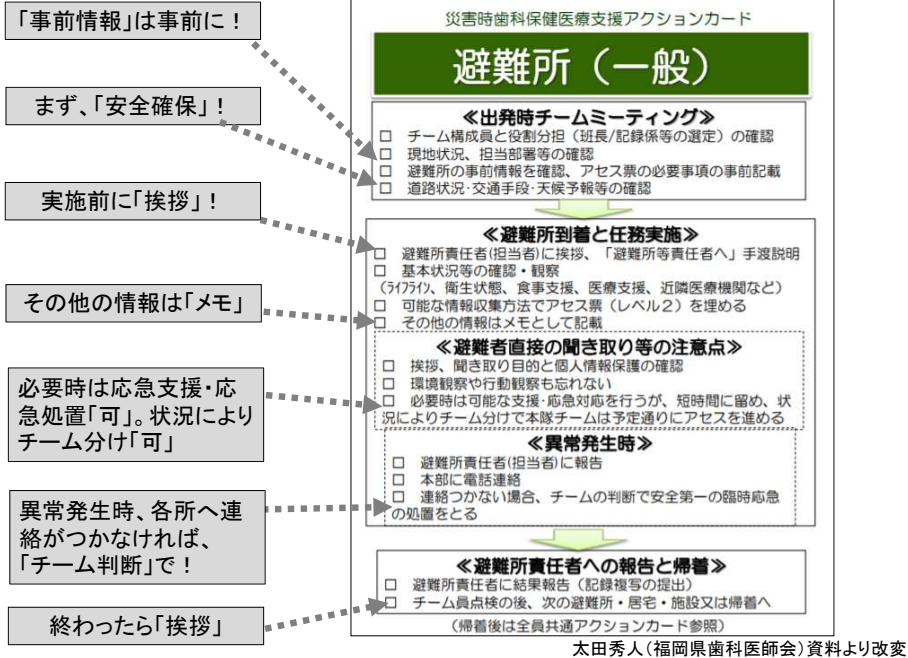
- |         |                |
|---------|----------------|
| 避難所（一般） | 福祉避難所          |
| 病院      | 高齢者・障がい者・福祉施設等 |
- 各アクションカード参照



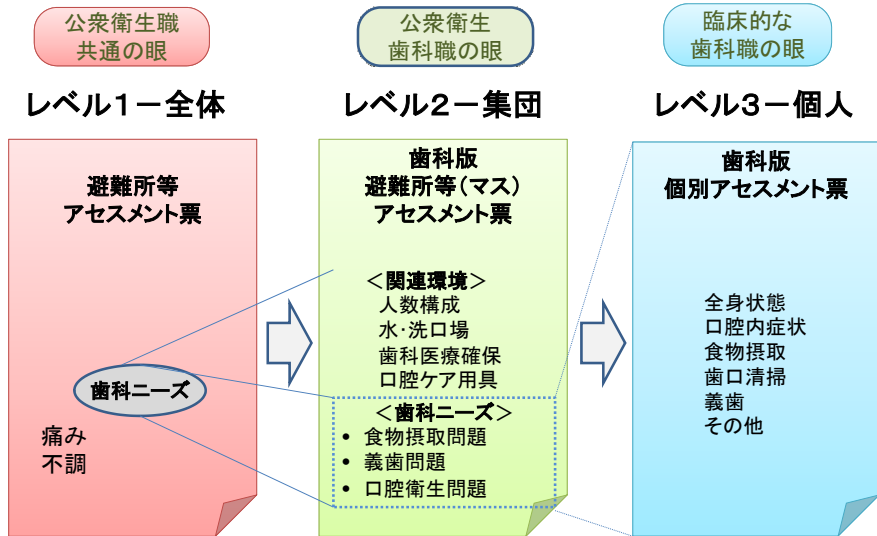
《帰着後》

- チーム内での共有情報内容の再確認（ポイント記録）
  - ・避難所等の状況共有
  - ・実施上の課題整理（人員物品の過不足、アクセス、その他トラブル等情報）
- 代表者が本部に報告（メモ提出）
- 標準アセス票の提出と小計表への記載（PCへの入力）

太田秀人（福岡県歯科医師会）資料より改変



## 歯科口腔ニーズアセスメントのレベル



「災害時公衆衛生歯科機能について考える会」提言、平成25年10月

避難所アセスメントシート ver.15

有(緊急) ・ 有(≠緊急) ・ 無

被災者の健康ニーズを概要を把握するシステム

細かい基準なし

全体レベル(迅速・レベル1)フェーズ1

リーダー氏名:	メールアドレス:
経歴支援 <input type="checkbox"/> DMAT	都道府県 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無し
収容人数: 人	38℃) ( ) 頭痛 ( ) 嘔吐 ( ) 外傷 ( )
一人当たり	嘔吐 ( ) 下痢 ( ) その他 ( )
専有面積: m <sup>2</sup> 以下	人数 ( ) 性別 ( ) 年齢 ( )
年齢層	年齢層 ( ) 性別 ( ) 年齢 ( )
専任医	専任医 ( ) 性別 ( ) 年齢 ( )
専門的	小児科 ( ) 有(緊急)・有(≠緊急)・無
特殊疾患	不眠・不安 ( ) 人 精神科疾患 ( ) 人
障害	障害 ( ) 有(緊急)・有(≠緊急)・無
ニーズ	歯科 有(緊急)・有(≠緊急)・無

◎ 十分  
○ どちらかというと足りている  
△ どちらかというと不足  
× 皆無



# 歯科版避難所等 アセスメント票

## 避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票 (集団・迅速・レベル2)

「災害時公衆衛生歯科機能について  
考える会」提案

### 歯科・集団レベル (迅速・レベル2) フェーズ2以降継続

No. _____			
避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票 (レベル2) 日本歯科医師会統一版			
避難所等の名称 (施設名)	市町村名	避難所	責任者氏名
避難者数 人 (月 日現在)		連絡先 (電話等)	
評価年月日 西暦 20 年 月 日		氏名: 所属: 職種: 1 歯科医師 2 歯科衛生士 3 保健師・看護師 4 医師 5 その他 ( )	情報収集法 ※ 実施した方法をすべてチェック <input checked="" type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> 責任者等からの聞き取り (役職・氏名) <input type="checkbox"/> 避難者等からの聞き取り ( ) <input type="checkbox"/> 現場の観察 <input type="checkbox"/> 支援活動等を通じて把握 <input type="checkbox"/> その他 ( )
項目	簡易評価	確認項目 (※確認できれば数値や具体的内容を記載)	特記事項
(1) 特に口腔衛生に配慮が必要な対象者		a 乳幼児 (就学前) (約 人 or%)、不明 b 妊婦 (約 人 or%)、不明 c 高齢者 (75 歳以上) (約 人 or%)、不明 d 障がい児者・要介護者 (約 人 or%)、不明 e 糖尿病等の有病者 (約 人 or%)、不明	
(2) 口腔清掃等の環境		a 歯磨き用の水 1 充足、2 不足、3 不明 * (具体的に: ) b 歯磨き等の場所 1 充足、2 不足、3 不明 * (具体的に: )	
(3) 口腔清掃用具等の確保		a-1 歯ブラシ (成人用) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 a-2 歯ブラシ (乳幼児用) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 b 歯磨き剤 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 c うがい用コップ 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 d 歯磨き洗剤 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 e 義歯ケース 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 f その他 ( ) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明	
(4) 口腔清掃状況		a 歯磨き 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明 b 義歯清掃 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明 c 乳幼児の介助 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明 d 障がい児者・要介護者の介助 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明	
(5) 歯や口の訴え・異常		a 痛みがある者 1 いる (約 人)、2 確認できない b 食事等で不自由な者 1 いる (約 人)、2 確認できない (義歯紛失、咀嚼や嚥下の機能低下等による) c 他の問題*がある者 1 いる (約 人)、2 確認できない * (具体的に: )	
(6) 歯科保健医療の確保		a 受診可能な近隣の歯科診療所・歯科診療所・仮設歯科診療所等 1 あり、2 ない、3 不明 b 巡回歯科チームの訪問 1-1) あり (定期)、1-2) あり (不定期)、2 ない、3 不明	
その他の問題	具体的に: _____		

※ 書ききれない情報や図解等は、特記事項欄に記入してください。 情報化 Ver2.0  
※ 簡易評価の数値: ①良好・問題なし、②満足好・ほぼ満足好、③やや問題あり、×なしに問題あり、-: 不明  
(\*\* 費、\*\* 費 歯科医師会)

# 災害時避難所等 口腔保健アセスメント票

項目	
(1) 対象者*	避難者数 高リスク者数
(2) 環境	水・洗口場の 確保状況
(3) 用具	歯ブラシ・歯磨剤 の確保状況
(4) 行動	口腔衛生行動 介助の有無
(5) 症状	痛みや不自由さ の有無
(6) 歯科医療	歯科保健医療 の確保状況
その他	

No. _____			
避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票 (レベル2) 日本歯科医師会統一版			
避難所等の名称 (施設名)	市町村名	避難所	責任者氏名
避難者数 人 (月 日現在)		連絡先 (電話等)	
評価年月日 西暦 20 年 月 日		氏名: 所属: 職種: 1 歯科医師 2 歯科衛生士 3 保健師・看護師 4 医師 5 その他 ( )	情報収集法 ※ 実施した方法をすべてチェック <input checked="" type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> 責任者等からの聞き取り (役職・氏名) <input type="checkbox"/> 避難者等からの聞き取り ( ) <input type="checkbox"/> 現場の観察 <input type="checkbox"/> 支援活動等を通じて把握 <input type="checkbox"/> その他 ( )
項目	簡易評価	確認項目 (※確認できれば数値や具体的内容を記載)	特記事項
(1) 特に口腔衛生に配慮が必要な対象者		a 乳幼児 (就学前) (約 人 or%)、不明 b 妊婦 (約 人 or%)、不明 c 高齢者 (75 歳以上) (約 人 or%)、不明 d 障がい児者・要介護者 (約 人 or%)、不明 e 糖尿病等の有病者 (約 人 or%)、不明	
(2) 口腔清掃等の環境		a 歯磨き用の水 1 充足、2 不足、3 不明 * (具体的に: ) b 歯磨き等の場所 1 充足、2 不足、3 不明 * (具体的に: )	
(3) 口腔清掃用具等の確保		a-1 歯ブラシ (成人用) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 a-2 歯ブラシ (乳幼児用) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 b 歯磨き剤 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 c うがい用コップ 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 d 歯磨き洗剤 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 e 義歯ケース 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 f その他 ( ) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明	
(4) 口腔清掃状況		a 歯磨き 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明 b 義歯清掃 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明 c 乳幼児の介助 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明 d 障がい児者・要介護者の介助 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明	
(5) 歯や口の訴え・異常		a 痛みがある者 1 いる (約 人)、2 確認できない b 食事等で不自由な者 1 いる (約 人)、2 確認できない (義歯紛失、咀嚼や嚥下の機能低下等による) c 他の問題*がある者 1 いる (約 人)、2 確認できない * (具体的に: )	
(6) 歯科保健医療の確保		a 受診可能な近隣の歯科診療所・歯科診療所・仮設歯科診療所等 1 あり、2 ない、3 不明 b 巡回歯科チームの訪問 1-1) あり (定期)、1-2) あり (不定期)、2 ない、3 不明	
その他の問題	具体的に: _____		

※ 書ききれない情報や図解等は、特記事項欄に記入してください。 情報化 Ver2.0  
※ 簡易評価の数値: ①良好・問題なし、②満足好・ほぼ満足好、③やや問題あり、×なしに問題あり、-: 不明  
(\*\* 費、\*\* 費 歯科医師会)

## 書き方

### 避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票 (レベル2)

避難所等の名称	場所の名前	市町村名	市町村名
避難者等の人数	登録人数 月 日現在)	避難所等の責任者氏名	担当者名
評価年月日	西暦 20 今日の日付 日	連絡先 (電話等)	できれば携帯番号
評価時在所避難者等の人数	訪問時にいた人数 人 (AM/PM 15 時現在)	氏名: 所属: 職種: 1 歯科医師 2 歯科衛生士 3 保健師・看護師 4 医師 5 その他 ( )	※ 実施した方法をすべてチェック <input checked="" type="checkbox"/> する <input checked="" type="checkbox"/> 責任者等からの聞き取り (役職・氏名) <input checked="" type="checkbox"/> 避難者等からの聞き取り <input checked="" type="checkbox"/> 現場の観察 <input type="checkbox"/> 支援活動等を通じて把握 <input type="checkbox"/> その他 ( )
項目	簡易評価	確認項目 (※確認できれば数値や具体的内容を記載)	特記事項
(1) 特に口腔衛生に配慮が必要な対象者		a 乳幼児 (就学前) (約 人 or%)、不明 b 妊婦 (約 人 or%)、不明 c 高齢者 (75 歳以上) (約 人 or%)、不明 d 障がい児者・要介護者 (約 人 or%)、不明 e 糖尿病等の有病者 (約 人 or%)、不明	たいてい本部で情報得られる 避難所にも貼りだしてある

わからないところは「不明」!  
空白は禁!

3. 最後に簡易評価決める

1. 項目ごとにここにチェック

2. 取まらないことはここか、下か

項目	簡易評価	確認項目 (※確認できれば数値や具体的内容を記載)	特記事項
(2) 口腔清掃等の環境	◎・○・△・×・-	a 歯磨き用の水 1 充足、2 不足、3 不明 * (具体的に: ) b 歯磨き等の場所 1 充足、2 不足、3 不明 * (具体的に: )	*** *** ***
(3) 口腔清掃用具等の確保	◎・○・△・×・-	a-1 歯ブラシ (成人用) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 a-2 歯ブラシ (乳幼児用) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 b 歯磨き剤 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 c うがい用コップ 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 d 歯磨き洗剤 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 e 義歯ケース 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 f その他 ( ) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明	
(4) 口腔清掃状況	◎・○・△・×・-	a 歯磨き 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明 b 義歯清掃 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明 c 乳幼児の介助 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明 d 障がい児者・要介護者の介助 1 している、2 ほとんどしていない、3 不明	
(5) 歯や口の訴え・異常	◎・○・△・×・-	a 痛みがある者 1 いる (約 人)、2 確認できない b 食事等で不自由な者 1 いる (約 人)、2 確認できない (義歯紛失、咀嚼や嚥下の機能低下等による) c 他の問題*がある者 1 いる (約 人)、2 確認できない * (具体的に: )	*** *** ***
(6) 歯科保健医療の確保	◎・○・△・×・-	a 受診可能な近隣の歯科診療所・歯科診療所・仮設歯科診療所等 1 あり、2 ない、3 不明 b 巡回歯科チームの訪問 1-1) あり (定期)、1-2) あり (不定期)、2 ない、3 不明	
その他の問題	具体的に: _____		

主観的に、感覚的に行くしかない

何も書かないと、情報はゼロ!

あたりずとも遠からずでも、情報はなはいあったほうがいい!

その他のコメント(インフラ・衛生環境・多職種への伝達事項)

実は、「その他の問題」特記事項が方針の力を握る情報となることが少なくない!

書かなくてもいいかな? と思っても、とにかく書いておく!

© 2018 DPHD

# 各避難所のアセスメント票(レベル2)を入力して簡単な加工で迅速に資料化

市町村名	避難者数	高齢者数	高齢者割合	要支援者数	歯医者の有無	水の確保状況	歯の十分不足	歯磨き	歯ブラシ	歯磨き粉	歯ブラシ用洗剤	歯ブラシ	歯磨き粉	歯ブラシ用洗剤
山田町1	643	228	35	10	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
山田町2	286	30	10	0	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2
山田町3	50	30	60	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
山田町4	20	30	150	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
山田町5	160	30	18	0	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2
宮古市1	123	50	40	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
宮古市2	250	80	32	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
宮古市3	80	50	62	0	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
宮古市4	73	50	68	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

フェイズ	フェイズ1 超急性期	フェイズ2 急性 ~ 亜急性期	フェイズ3 慢性期	フェイズ4 復興期
時間経過	72時間以内	3日間~1・2週間	1・2週間~3ヶ月	3ヶ月以降
基本的な支援目標	人命救助 安全確保	心身・生活の安全	心身・生活の安全 日常生活への移行	人生の再建 地域の再建
具体的なニーズの例	集団外傷	救急傷病	給水と衛生環境	食料配給
感染症				
歯科アセスメント	迅速評価	課題別 治療・予防	集団評価	治療・予防 個別評価
	レベル1 全体	レベル2-集団を継続的に		レベル3-個別を詳細に
	公衆衛生職 共通の眼	公衆衛生 歯科職の眼		臨床的な 歯科職の眼

(北原による加工例)

北原稔(神奈川県厚木保健福祉事務所)。  
今後の大規模災害時の公衆衛生歯科機能を考える「災害時口腔保健アセスメントの標準化  
について」,第31回地域歯科保健研究会(夏ゼミ)盛岡,平成25年7月27日

「災害時公衆衛生歯科機能について考える会」提言,平成25年10月

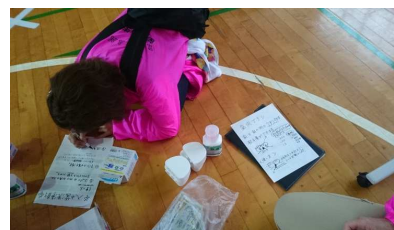
## 実際のアセスメントのイメージ

- 黒水高校のアセスメントに行きましょう!
- 53名程度利用
- しかし、評価時は約10人のみ滞在していました



太田秀人(福岡県歯科医師会)資料より改変

乳幼児・妊婦・障害者・75歳以上の高齢者・  
重度有病者は0名  
は5名確認



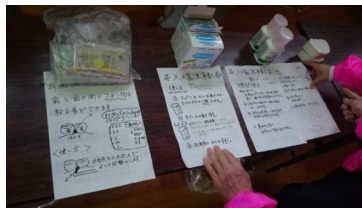
ライフラインはすべてOK、  
衛生的な洗面台  
やトイレある



太田秀人(福岡県歯科医師会)資料より改変



口腔清掃器具は概ねOK  
義歯洗浄剤は無い



口腔の症状  
(おそらく口内炎)



避難者は歯磨きを  
行っていない



近隣に黒水歯科が  
診療中



太田秀人(福岡県歯科医師会)資料より改変

作成例

<黒水高校>

- 53名程度利用(評価時は約10人が滞在)
- 乳幼児・妊婦・障害者・重度有病者は0名
- 75歳以上の高齢者は5名確認
- ライフラインはすべてOK、衛生的な洗面台やトイレある
- 口腔清掃器具はおおむねOK 義歯洗浄剤は無い
- 避難者は歯磨きを行っていない
- 口腔の症状(おそらく口内炎)を訴える者が5名
- 歯科医療資源は、近隣に黒水歯科が診療中

施設・避難所等歯科保健 標準アセスメント票 (レベル2)		No.	
避難所等の名称	黒水高校	市町村名	大阿蘇村
避難所等の人数(避難者)	53人(10月21日現在)	避難所等の責任者氏名	不明
評価年月日(曜日)	H30年10月21日(日)	連絡先(電話番号)	不明
評価時滞在避難者の人数	10人(10月21日10時現在)	※ 実施した方をすべてチェックする 口内炎等の発生状況 (0:発生なし、1:発生あり)	不明
評価者氏名	氏名: 〇〇 〇〇 所属: 黒水歯科衛生士会	情報収集法	① 避難所からの聞き取り (10人程度) ② 避難所等からの聞き取り ③ 避難所等での観察 ④ その他
評価項目	評価項目 (評価で得られた評価や具体的な留意点)	評価結果	特記事項
(1) 特に高齢者に配慮が必要な対象者	a 乳幼児(乳児前) (約 0人(0%)、不明)	〇	
(2) 口腔清掃等の設備	b 妊婦 (約 0人(0%)、不明)	〇	
(3) 口腔清掃用具の確保	c 高齢者(75歳以上) (約 5人(5%)、不明)	〇	
(4) 口腔清掃状況	d 歯磨き用具 (約 0人(0%)、不明)	〇	
(5) 歯や口の訴え・異常	e 義歯洗浄剤 (約 0人(0%)、不明)	〇	
(6) 歯科医療資源の確保	a 歯磨き等の水 (〇) 〇	〇	
その他の問題	b 歯磨き等の場所 (〇) 〇	〇	
	c 歯磨き用具 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	d 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	e 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	f 歯磨き用具 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	g 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	h 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	i 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	j 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	k 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	l 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	m 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	n 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	o 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	p 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	q 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	r 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	s 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	t 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	u 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	v 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	w 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	x 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	y 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	
	z 義歯洗浄剤 (約 2不足 (約 1人分)、3不明)	〇	

作成例

集団迅速アセスメント(レベル2)  
簡易総括表

\* 平成29年九州北部豪雨での一事例

期倉市		調査日:平成29年7月15日						作成者(所属名): 太田秀人(福幸歯歯)		
No	避難所等の名称	避難所等の人数	(1)ハイリスク者特に口腔ケアに配慮が必要な対象者(人、%)	(2)環境口腔清掃などの環境	(3)用具口腔清掃用具等の確保	(4)清掃行動口腔清掃状況	(5)症状歯や口の訴え・異常	(6)専門支援歯科保健医療の確保	その他の問題	備考
1	ああA	97名/全97名	◎	◎	◎	○	○	△		2名
2	ああB	15名/全18名	△	◎	×	△	—	△		車椅子1名
3	いいA	40名/全40名	◎	◎	△	○	○	△		2名
4	いいB	20名/全150名	◎	◎	×	○	△	△		2名
5	いいC	11名/全11名	◎	◎	△	△	△	△		1名
6	ううA	50名/全135名	△	◎	×	△	△	△		1名
7	ううB	80名/全172名	△	◎	△	△	—	△		
8	ううC	25名/全68名	◎	◎	×	△	—	△		
9	ううD	28名/全193名	◎	◎	×	—	△	△		1名

東峰村		調査日:平成29年7月15日						作成者(所属名): 太田秀人(福幸歯歯)		
No	避難所等の名称	避難所等の人数	(1)ハイリスク者特に口腔ケアに配慮が必要な対象者(人、%)	(2)環境口腔清掃などの環境	(3)用具口腔清掃用具等の確保	(4)清掃行動口腔清掃状況	(5)症状歯や口の訴え・異常	(6)専門支援歯科保健医療の確保	その他の問題	備考
1	ららA	5名/全7名	×	◎	△	×	×	×		2人痛みあり
2	ららB	15名/全23名	◎	◎	△	—	×	×		MRONJ名
3	ららC	17名/全17名	×	◎	—	—	—	×		1歳未満児あり 1名痛みあり 一在宅へ
4	りりA									
5	るるA			◎	△	△	×	×		1名
6	るるB									電話対応

太田秀人(福岡県歯科医師会)資料より改変

厚生労働省 医療関係者研修費等補助金 災害医療チーム等養成支援事業  
「平成30年度災害歯科保健医療チーム養成支援事業」  
災害歯科保健研修会【講義・演習】被災市町村におけるコーディネーター  
2018年12月2日・9日(日)実施(歯科医師会館(東京・市ヶ谷))

DVD配付資料  
頒布版

研修会運営・管理: 日本歯科医師会  
演習担当・製作改訂: 日本災害時公衆衛生歯科研究会(DPHD)  
(担当:中久木康一, 太田秀人)

※ 本資料の著作権は上記に所属する  
※ 無断の転用や商業的利用を禁ずる